

各種報道の通り、南アフリカ共和国のクワズール・ナタール州の都市ダーバンで、豪雨による大規模な洪水が発生し、大きな被害に見舞われています。本号では、物流への影響についてお伝えします。

1. 南アフリカ・ダーバンにおける洪水被害の概要と被害状況

4月11日(月)、南アフリカ共和国の東部沿岸州にある、クワズール・ナタール州の都市ダーバンで、集中豪雨による洪水が発生しました。

24時間以内の降水量は307ミリで、48時間以内の降水量は、450ミリ以上を記録しました。これは、ダーバンの年間降水量の約半分にあたり、南アフリカで62年前に観測を開始して以来 過去最多の降水量です。ダーバンでは、2019年にも集中豪雨による洪水が発生しましたが、今回の降水量は、この時の2倍の降水量に相当します。

洪水の影響により、ダーバン市内の至る所で土砂崩れが発生し、家屋や道路・橋などが流され、現時点で300人以上の死者が確認されています。

南アフリカ国立気象庁によると、この豪雨は「カットオフ低気圧」と呼ばれる低気圧に起因しており、ダーバン周辺では今週末から週明けにかけて再び雨が降る可能性があり、更に被害が拡大する懸念があります。

2. 物流への影響

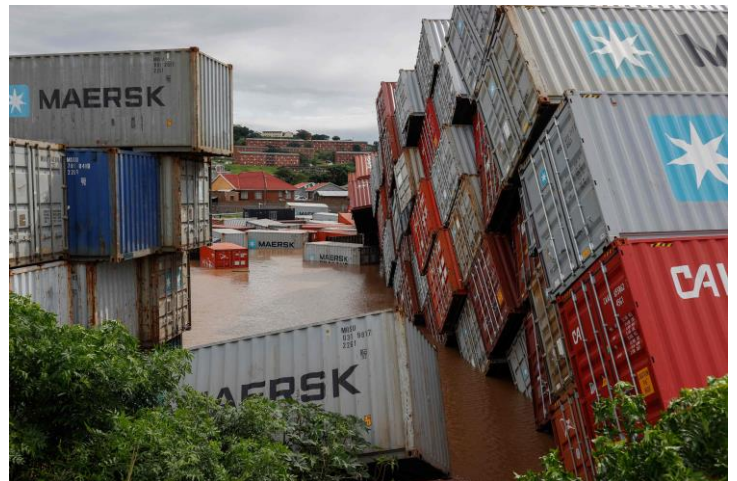
一部報道によれば、ダーバン港は現地時間4月11日(月)の19時半から、全ての業務を停止している模様です。トラックの構内への侵入は禁止されていて、倉庫エリアも閉鎖されているとのこと。

また、沿岸部を走るN2高速道路は、一部が冠水し、流れてきたコンテナで道路が塞がれているようです。

弊社の現地クレームエージェントによると、ここ数日で多くの事故のご連絡を頂いているようですが、被害の全容はまだ明らかになっておりません。

南アフリカ国営のターミナル・鉄道運営会社のTransnet社は、ダーバンから内陸都市ピーターマリッツバーグへの鉄道運行も停止していますが、港湾ターミナル内外向けの鉄道輸送を再開させる前に、損害範囲の調査を進める方針のようです。

ダーバン港は、南アフリカ最大の貿易港で、ボツワナ、ジンバブエ、ザンビアを含む内陸の隣国にとっても重要な海運ルートのため、周辺国への影響も懸念されます。



洪水の影響で崩れたコンテナの山【写真:AFP/アフロ】

3. 弊社にご契約がある貨物に損害があった場合の連絡先

万が一事故が発生しました場合は、下記サービスネットワーク、弊社コマーシャル損害部、または営業課までご連絡頂けますようお願いいたします。

RENNIE MURRAY & CO (PTY) LTD (DURBAN)

Address: 1ST FLOOR, 1 KINGSMEAD BOULEVARD, KINGSMEAD OFFICE PARK, DURBAN,
REPUBLIC OF SOUTH AFRICA
(PO BOX 2475, DURBAN 4000, REPUBLIC OF SOUTH AFRICA)

Telephone: (27)31-328-0700

E-Mail: andrewh@renniemurray.co.za



【出展】

REUTERS: <https://jp.reuters.com/>

Bloomberg: <https://www.bloomberg.com/>

Africanews: <https://www.africanews.com/>

AFPBB: <https://www.afpbb.com/>

本 Topics に関するお問い合わせ、ご意見、ご感想等ございましたら、弊社営業担当までお寄せください。編集にあたっては万全の注意を行っていますが、本 Topics 情報の正確性を保証するものではなく、これにより生じたいかなる損害に対して弊社は一切の責任を負わないものとします。

船舶・貨物・運送の保険の情報サイト「マリンサイト」

http://www.tokiomarine-nichido.co.jp/hojin/marine_site/index2.html



マリンピックスのバックナンバーはこちら